



新居浜市一宮町一丁目5番1号 学校教育課  
tel (0897) 65-1301

穏やかな新年の幕開けから早10日、3学期がスタートしました。今回は年末の地域行事や全国的な研修会への参加報告等をご紹介します。

### 未来への明かりを灯して30年！ドリームツリー点灯式

平成28年12月11日（日）、「ドリームツリー点灯式」が金栄小学校で行われました。今や新居浜の年末年始の風物詩となったドリームツリー、今年は30周年記念を迎え、例年以上に華やいだ行事となりました。30周年を記念して、ツリーを飾り始めた頃の関係者の方々から貴重なお話も紹介されました。当時小学生だった人がこのツリーとともに成長し、大人となって、飾り付けに関わっている姿は、まさに持続可能な地域づくりの表れと言えます。「すべては子ども達のために」と続けてこられた地域の方の思いがこもったイルミネーションが、真冬の夜空を美しく彩っていました。



歓声に包まれた点灯の瞬間

### 第8回ユネスコスクール全国大会に参加して

平成28年12月3日（土）、石川県金沢市で「第8回ユネスコスクール全国大会」が開催されました。本市より泉川中学校 越智誠司教諭が参加しました。以下大会報告を一部抜粋します。

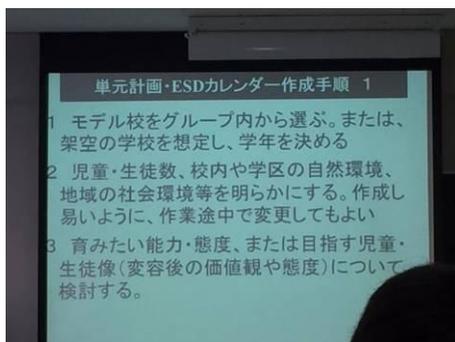
この大会は「つなぐ—全国へ、世界へ、そして次世代へ、未来へ」をテーマに開催されました。開会行事の後、文部科学省統括官付国際戦略企画官から「E S Dの更なる推進に向けて」と題した講演がありました。E S Dに取り組むことはSDGs（国連持続可能な開発目標）全体を学ぶことであり、今後ますますE S Dの意義は注目されます。また、28年3月に作成された「E S D推進の手引き」にも触れ、各都道府県教育委員会等での活用を促すとともに、本手引きを活用した研修を全国で実施し、更には企業や地域においても、E S Dの理念を踏まえた活動が推進されるよう、引き続き取組を進めていくとのことでした。本手引書を読むと、「何のために学ぶのか」「どのように学ぶのか」「何ができるようになるのか」「どのように取り組むのか」など、まさにアクティブラーニングであり、逆を言えば、そのような視点で教育を進めることができる教師の力量や学校の体制が整っていないと、今後の社会で活躍する人間を育てていくことは、困難になると感じました。

続いて今回の大会テーマをもとにパネルディスカッションがありました。ユネスコスクールを軸に有機的な広がりを展開している組織からの実践報告がなされ、そのうちの1つとして、神奈川県ユネスコスクール連絡協議会からは小・中・高・大と地域がつながり、E S Dを実践していく上での可能性についての発表がありました。特にコミュニティ・スクール導入時に「地域とのつながりが希薄で、各家庭の価値観も多様。そういう人たちが一緒に子どもたちを育てていく関係をつくるには何が必要かと考え、共通の目標としてE S Dを掲げた。」という話が大変印象に残っています。来年度から、コミュニティ・スクールを導入する本校また、今後の新居浜市すべての学校にとって、参考となる事例でした。

## 環境教育・ESD カリキュラムデザイン研修会に参加して

平成28年12月25日（日）、東京都港区東海大学高輪校舎にて実施された環境教育・ESDカリキュラムデザイン研修会に船木中学校 藤原正治教諭が参加しました。以下その研修報告です。

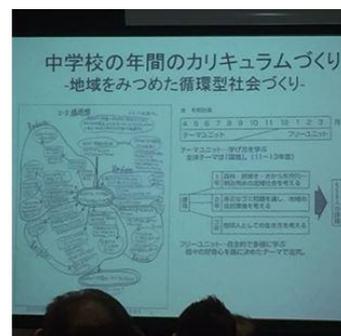
研修では「ESD・環境教育概論」として、中央環境審議会委員である東京学芸大学名誉教授小澤紀美子氏の講義を受講した後に、「カリキュラムデザインとは」という演題で目白大学人間学部児童教育学科教授 石田好広氏からESDカレンダー作成について具体的な手順を学びました。午後からはカリキュラムデザイン演習として、石田氏の方法に習い、グループ別にESDカレンダー作成のグループワークを行い、ポスターセッションで発表を互に行った後、振り返りを行いました。グループワークでは、宮崎県の中学校教員の方と千葉県環境カウンセラー協議会の方、山梨県の公益財団法人の方と話し合いながら船木中学校一年生のESDカレンダー作りを事例に演習を行いました。今後本市においてもこのようなワークショップでESDカレンダー作成の研修をしていく必要性を感じました。



グループワークの手順



船木中1年のESDカレンダー



小澤氏の講義より

## 第12回「新居浜市小・中学生科学奨励賞」受賞者決定!

平成29年1月14日（土）愛媛県総合科学博物館において、平成28年度第12回新居浜市小・中学生科学奨励賞発表会が行われます。この発表会は教育委員会、新居浜ロータリークラブ、新居浜南ロータリークラブ主催のもとESDコンソーシアムの一員である愛媛県総合科学博物館や新居浜高専、また住友化学の方にもご協力をいただき開催しております。また、1月7日（土）～1月14日（土）までは、当博物館多目的室前フロアにおいて特選・優秀・入選作品を展示しております。発表会同様ぜひ、ご覧ください。特選受賞者とその研究主題及び特別賞である、あかがね賞（過去に5回特選または優秀賞を受賞した人対象）受賞者を紹介します。

### 【特選作品】

学校名	学年	氏名	研究主題
若宮小学校	4	山本 健太	ブーメラン大けんきゅう
角野小学校	5	松本 海璃	古代人に負けるな!!今日からぼくも絵の具職人!!
宮西小学校	6 4	石川 愛梨 石川 愛兜	「きれいな水」の研究【共同研究】
角野小学校	6	横川 愛実	実はこうだった!?みんな知らないくものひみつ!
北中学校	1	矢野 元稀	大根のビタミンCをうまく摂れ!
船木中学校	3 1	藤田 舜快 藤田 舜	くも・クモ・蜘蛛～蜘蛛の秘密～【共同研究】

【あかがね賞】 金栄小学校6年 井上 志音  
船木中学校3年 藤田 舜

東中学校1年 岡田 雅弘